



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会
□ <http://www.hokoren.com>

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98
□ E-Mail : information@hokoren.com

□ TEL 028(677)5033
□ 編集責任者 七井 真人

■ 交通安全講習会を開催

交通防犯部会が8月3日交通安全講習会を開催したところ28社から55名の参加がありました。

井戸一樹部会長は、「日頃、交通防犯部会の活動に御理解と御協力をいただき感謝しています。各企業の交通安全に対する意識は高いと思っています。しかし、交通事故は多発しています。早く帰りたいとか、早く出勤しようとか、渋滞があると、いつもと違う条件で安全を見落とし事故が起こる可能性が高まります。

本日の講演で心に響く何かを持ち帰り、各企業の中で交通安全意識を高めるきっかけにして欲しい」と挨拶しました。

真岡警察署交通課の西本隆司係長から、「交通事故の傾向と対策」と題する講話をいただきました。西本係長は警察官となったきっかけや家族構成などの話題を盛り込みながら自己紹介をしました。親しみやすい雰囲気、受講者が耳を傾ける巧みな話術で話に引き込みました。

そして5つのテーマに沿って、次のような説明をしました。

1 企業を取り巻く交通事故の現実

社員が交通事故を起こした場合、安全運転管理者に対して刑事罰、或いは民法上の賠償責任を問われることがある。また、重大事故で社会的な影響が大きい場合には、会社名が報道されブランドイメージに傷がつく可能性もあります。

社員一人の交通事故が、会社業績に大きな影響を及ぼすこともあるので、社員一人一人が会社の看板を背負って運転するという意識が必要です。職責の自覚が求められます。

2 交通事故の実態

県警の交通事故対策の最重要課題の一つは、道路横断中の『右からドン』対策である。夜間に右から横断中の死亡事故が多発しています。

対策としては、ヘッドライトを上向きにして走行することを基本に、上向きと下向きをこまめに切り替えて欲しい。

夜間は視野が狭くなるので、昼間よりも速度を落として慎重に運転してほしい。

時速60km走行では制動距離が44mとなりますが、ヘッドライトが下向きの場合は照射距離が40mなので、道路上の危険を発見しても衝突を避けることができないこともあります。上向きであれば照射距離が100mなので安全性が高まります。



3 田園型事故の防止について

田園地帯の見通しの良い交差点で多発する交通事故について、DVD 映像で分かり易く原因が理解できました。交差点における出会い頭の事故は、運転する車のピラーに隠れて相手の車両が見えない死角現象が原因の一つとなっています。

また、人間の視覚の特性として中心視野（20 度）は物や色をはっきり識別できるが、周辺視野（80 度）は見えていないことから、同じ速さで交差点に進む車は「動いてない」ように見える現象も事故発生の原因の一つです。

さらに、自分が通っている道路が優先だと思い込み、「相手が止まってくれるだろう」と考えてしまう心理的な落とし穴があります。

このような原因を認識したうえで、交差点では減速または一時停止して、左右の安全確認をすることがポイントです。

4 交通取り締まりについて

交通事故を 1 件でも少なくするよう交通取り締まりを実施している。交通事故の発生は何らかの交通違反があって発生している。違反で捕まった場合は、たまたま事故を起こさなかっただけで、将来発生する重大事故を未然に防ぐことができたと理解し、これを教訓に安全運転を心掛けてほしい。

5 交通事故事例

運転する場合は五感を使っているが、携帯電話中は 60%しか視覚や聴覚が働いていないので、2~3 秒間は目をつぶって運転しているようなもので危険が増える。携帯電話をしながらの運転はしないで運転に集中してほしい。

小山警察署に勤務していた 10 年前のことですが、午前 3 時頃に旧藤岡町地内の交差点を通過したとき大量に新聞が散乱していた。現場に戻り注意深く周囲を見るとバイクが転倒し、その先に血まみれの人が倒れていた。声をかけたところ意識はあったが、口の中に血が充満しており、暫くするとポッコと空気が抜けて死亡した。これは新聞配達をするバイクの人が信号無視のトラックに跳ねられた事故である。交通事故死に遭遇した初めての経験だったので鮮明に記憶として残っている。被害者も加害者も悲惨な結果をまねくのが交通事故である。一瞬で人が死亡するのが交通事故の怖さです。

誰でも交通事故の被害者または加害者になる危険がある。車は危険な乗り物であることを理解し、自動車を運転する危険性を再認識して欲しい。交通ルールを守って運転することが大切である。運転手一人一人の意識、安全運転の行動がなければ交通事故は防げない。会社、家庭でも交通安全のことをお伝えいただきたい、と講話を締め括りました。

■ 宇都宮・向田線整備促進期成同盟会が要望書提出

交通渋滞解消と交通安全の向上を図るため、主要地方道宇都宮・向田線大塚工区の整備促進が喫緊の課題となっています。

そのようなことから芳賀町、市貝町及び高根沢町が連携して整備促進するため、6 月 24 日主要地方道宇都宮・向田線整備促進期成同盟会（会長見目匡 芳賀町長）が設立されました。

関係の町長や議長とともに芳工連河合泰会長が監事として役員に就き、整備促進に向けた活動を一緒にすることになりました。

早速、8 月 1 日に整備促進期成同盟会は国土交通省道路局と関東地方整備局へ整備促進の要望書を提出しました。



芳工連からも会長代理で富永英夫副会長が見目匡芳賀町長とともに国土交通大臣や事務次官に要望書を提出してきました。

今年度を含めて完成までの残事業費は約10億円とのこと。

整備促進期成同盟会による推進活動が効果を発揮して、1年でも早く事業が完遂することを願っています。



先行して設置されている構造物と路線の一部状況

■ 外国人受入サポートに関するセミナーを開催

8月25日(木)工業団地管理センターにおいて、外国人受け入れサポートに関するセミナーを開催したところ16社から25名の参加をいただきました。

経済活動の広域化・グローバル化に伴い、外国人を受入れる企業が芳工連会員でも増加している状況から、会員企業様からの要望を受け、芳工連において初めてこのようなセミナーを開催しました。講師はホンダ開発(株)トラベルサポート課の保科様、北原様にお願いしました。

セミナーは在留資格編と生活編に分けて説明がありました。在留資格編では、外務省が所管するビザ、法務省が所管する在留資格認定証明に関する違いが説明されました。また、在留資格取得の流れについても詳細な説明をいただきました。

生活編では、役所への必要な手続き、銀行口座開設、携帯電話サポート、運転免許切り替え、病院受診時のサポートなど、困りごとで多い事例を紹介いただきました。

このように、外国人の受入れサポートで実績を積み、外国人が安心して日本で生活できる支援体制を確立しているホンダ開発(株)様の存在は心強い限りです。

参加者からの質問で、運転免許に関すること、子供の通学に関すること、クレジットカード発行手続きに関すること、ETCカード利用に関すること、教会に関することなど、具体的なことが寄せられましたが、丁寧なご説明をいただき納得でした。

このセミナーを通じて、身近に外国人サポートの会社があり、気軽に相談できることをご理解いただきました。また難しい事例を分かり易くご説明いただき有意義なセミナーでした。

芳工連では、会員企業様からのリクエストに応じて、業務推進に必要な各種情報をご提供していきたいと思っておりますので、何なりと事務局までご相談ください。



■ 交通防犯部会長が交替

井戸一樹交通防犯部会長が、所属するホンダエンジニアリング(株)の人事異動により9月1日付けで転勤されることから、後任の交通防犯部会長にホンダエンジニアリング(株)の風呂敏明様が就任することになりました。任期途中で退任となる井戸一樹様には、精力的に交通安全対策にご尽力をいただきました。厚くお礼を申し上げます。今後のご活躍を祈念したいと思います。

■ 総務企画・安全衛生部会が情報交換会を開催

8月5日 総務企画部会と安全衛生部会の合同による情報交換会を宇都宮市内で開催したところ総数18名の参加がありました。4部会のうち2部会が別部会と合同で情報交換会をしていますので、初めて顔合わせするメンバーもいて楽しい会話に花が咲きました。

参加者全員からトピックスを含めた自己紹介があり、次から次へ語られるホットな情報に盛り上がりました。

話題は各般に及び、新規事業の展開、新採社員の実態、事件の真相など、参加メンバーの業態が多様なだけに、語られる情報に全員が興味深く耳を傾けていました。

アルコールがほどよく回り、話題はさらにマニアックに、そしてプライベートな話題も飛び交いました。愉快的会話でお互いの信頼も深まり有意義な情報交換会となりました。

今回の情報交換会を契機として、それぞれの部会活動に弾みがつくものと思います。



■ お知らせコーナー

(1) 全国産業安全衛生大会の参加費補助について

10月19日(水)から21日(金)に開催される全国産業安全衛生大会への参加者に補助金を交付いたします。全国産業安全衛生大会へ社員の派遣をご検討されている会員事業所においては、9月16日(金)までに事務局へ補助金申請をお願いします。

(2) 芳賀町長との意見交換会開催について

9月21日(水)午後1時30分から工業団地管理センターにおいて、芳工連と芳賀町長との意見交換会を開催します。会員企業様から交通安全対策、道路整備、環境整備など8件の要望が寄せられました。芳賀町行政運営方針に関する説明とともに会員企業様からの要望に対する回答をいただきます。多くの会員企業様に参加いただきたいと思います。参加申込みを事務局までお願いいたします。

(3) ボウリング大会について

総務企画部会では、9月21日(水)午後7時30分から宇都宮ゴールドレーンにおいて第35回ボウリング大会を開催します。申し込み締切日は9月9日(金)となっていますので事務局へお申込みください。

芳工連日誌

【8月の実績】

- 1日 宇都宮向田線整備促進要望書提出
- 3日 交通安全講習会
- 4日 団管連幹事会
- 5日 総務企画、安全衛生部会情報交換会
- 6日 芳賀町ロマン花火2016
- 15日~16日 管理センター休館日
- 24日 資源ごみ回収日
- 25日 外国人サポートセミナー

【9月の予定】

- 1日 芳賀町民祭第2回担当者会議
- 2日 環境整備・交通防犯部会情報交換会
- 13日 全国労働衛生週間説明会
- 20日 交通防犯部会のぼり旗設置
- 20日 第2回交通防犯部会
- 21日 交通安全街頭広報活動
- 21日 芳賀町長との意見交換会
- 21日 第35回ボウリング大会
- 28日 資源ごみ回収日
- 30日 普通救命講習会